

バイオマス種類別の利用率等の推移

(単位:万トン)

バイオマスの種類	2008年(平成20年)			2009年(平成21年)			2010年(平成22年)			2011年(平成23年)			2012年(平成24年)			2013年(平成25年)			2014年(平成26年)			2015年(平成27年)			2015年(平成28年)			(参考) 2025年の目標
	発生量	利用率	利用量	発生量	利用率	利用量	発生量	利用率	利用量	発生量	利用率	利用量	発生量	利用率	利用量	発生量	利用率	利用量	発生量	利用率	利用量	発生量	利用率	利用量	発生量	利用率	利用量	利用率
家畜排せつ物	約8,800	約90%	約7,900	約8,800	約87%	約7,600	約8,500	約87%	約7,400	約8,400	約87%	約7,400	約8,400	約87%	約7,300	約8,300	約87%	約7,150	約8,100	約87%	約7,000	約8,100	約87%	約7,000	約7,900	約87%	約6,900	約90%
下水汚泥	約7,700	約78%	約6,000	約7,800	約77%	約6,000	約7,500	約78%	約5,900	約7,500	約55%	約4,100	約7,600	約58%	約4,400	約7,700	約62%	約4,800	約7,800	約63%	約4,900	約7,800	約68%	約5,300	約7,700	約73%	約5,600	約85%
黒液	約1,400	約100%	約1,400	約1,400	約100%	約1,400	約1,300	約100%	約1,300	約1,200	約100%	約1,200	約1,200	約100%	約1,200	約1,200	約100%	約1,200	約1,300	約100%	約1,300	約1,200	約100%	約1,200	約1,200	約100%	約1,200	約100%
紙	約3,200	約69%	約2,300	約2,700	約80%	約2,200	約2,800	約78%	約2,200	約2,800	約78%	約2,200	約2,700	約80%	約2,200	約2,700	約80%	約2,200	約2,700	約81%	約2,200	約2,600	約81%	約2,100	約2,600	約81%	約2,100	約85%
食品廃棄物	約1,900	約25%	約460	約1,800	約21%	約380	約1,700	約22%	約380	約1,700	約23%	約400	約1,700	約25%	約420	約1,700	約24%	約410	約1,700	約31%	約520	約1,600	約29%	約470	—	—	—	約40%
製材工場等残材	—	—	—	約340	約94%	約320	約360	約94%	約340	約370	約95%	約350	約370	約95%	約350	約400	約95%	約380	約640	約97%	約620	約640	約97%	約620	約460	約89%	約410	約97%
建設発生木材	約410	約90%	約370	—	—	—	—	—	—	—	—	—	約500	約94%	約470	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	約95%
農作物非食用部 (すき込みを除く)	約1,300	約32%	約420	約1,300	約32%	約420	約1,200	約33%	約390	約1,200	約33%	約390	約1,200	約33%	約390	約1,300	約32%	約400	約1,200	約33%	約390	約1,200	約33%	約390	約1,200	約31%	約370	約45%
林地残材	約800	約1%	約8	約800	約1%	約9	約800	約3%	約22	約800	約4%	約29	約800	約4%	約35	約800	約6%	約48	約800	約9%	約71	約840	約13%	約110	約920	約19%	約180	約30%以上

注1:黒液、製材工場等残材、林地残材は乾燥重量。その他のバイオマスは湿潤重量。
注2:家畜排せつ物、下水汚泥、食品廃棄物、建設発生木材は年度値。他のバイオマスは暦年値。
注3:食品廃棄物の利用量はH26年度より推計方法を変更している。
注4:製材工場等残材の利用量はH28年度より推計方法を変更している。
注5:新たなバイオマス活用推進基本計画における発生量及び利用率は、太枠内の数値を用いている。
注6:空欄は、数値が未確定。